

# 【プログラム18：子どもの夢サポート ～進路選択と親のかかわり～】

☆ねらい：子どもの進路選択のとき、親としてどうかかわればよいかという考えをもつとともに、子どもと一緒に考えていことする気持ちを高める。

## 《プログラムの概要》

キーワードの例	子どもの進路
時 間	30分
人 数	何人でもできる。
活動形態	グループ
準備物	なし
主な活動	①自分の進路選択を振り返る。 ②子どもの進路選択に際して、親としてのかかわり方について考える。 ③グループの意見や感想を紹介する。
気を付けること	○進学や就職に対する考え方は、いろいろあることを押さえる。 ○男女共同参画の視点を大事にする。
備 考 (アレンジ等)	○学校のキャリア教育の保護者向けの取組と関連を図って本プログラムを行うと、より高い効果が期待できる。
他プログラムとの関連	ステップ（中高生期）編：No.17 未来予想S～10年後の子どもとわたし～

## 【プログラム18：子どもの夢サポート～進路選択と親のかかわり～】

時間	形態	講座の流れ
1分	全体	<p>1. ねらいを確認する。 <span style="float: right;">【1分】</span></p> <p>[キーワード] ○子どもの進路</p>
27分	グループ	<p>2. 自分が進路選択をするとき、どんなことを考えたか。また、そのとき、家族はどのような態度、かかわり方だったか思い出す。 <span style="float: right;">【10分】</span></p> <p>3. 子どもの進路選択に際して、親としてどうかかわっていくといいか考える。 <span style="float: right;">【17分】</span></p> <p>(1) グループで考えを出し合う。</p> <p>ア：子どもの進学・就職などの進路選択のとき、親として大事にするもの  例：・子どもの気持ち（やりたいこと、友だちがいること）  ・先生の意見      ・学費等の支出      など</p> <p>イ：子どもが将来、「働く」「自立する」ために、今、親としてできることはどんなことか</p> <p>(2) 話題になったことを紹介する。</p>
2分	全体	<p>4. まとめ <span style="float: right;">【2分】</span></p> <p>[ポイント]</p> <p>子どもの職業や進路選択にあたり、親としてどう関わっているか。親の考えや気持ちを押しつけすぎているか、逆に、任せっぱなしになっていないか。</p> <p>若者の就職にまつわる問題は大きく、新しい情報を取得していくことも大事。複数の情報源から情報を収集したり吟味したりし、子どもから相談を受けた時、子どもが「話してよかった」という思いをもつように、親として、大人として答えていく姿勢をもちたい。</p>

〔 活 動 〕

〔 基本的な説明・問いかけ例 〕

〔 備 考 〕

1. ねらいの  
確認

○今日は、「子どもの進路」をキーワードに講座を進めていきたいと思います。

・キーワードの提示。

2. 自分のことを振り返る

○まず初めに、自分自身が進学や就職などの進路を選択するとき、どんなことを考えたか、思い出してください。また、そのとき、家族はどのような態度、かかわり方でしたか。話せる範囲で構いませんので、グループの人に紹介してください。  
※時間がある場合は、何人かの例を紹介する。

・進学や就職等個人情報に関わることなので、可能な範囲で話すよいことを確認する。

3. 親としての役割を考える

○これからは、子どもの進路選択に際して、親としてどうかかわっていけばいいか考えてみたいと思います。まず、子どもの進学や就職などの進路選択のとき、親として大事にするものは何かを考えてください。例えば、やりたいことや、友だちがいることなどの子どもの気持ちだったり、先生の見解、または、学費等の支出、自宅から遠いか近いかなどが考えられると思います。ほかにもあると思います。皆さんは、自分は、何を大事にすると思いますか。しばらくの時間、グループで考えを出し合ってください。  
(しばらく待つ)  
どうですか。どのような考えが出されましたか。  
(いくつか紹介する)  
もう1つ考えていただきたいことがあります。それは、子どもが将来、「働く」「自立する」ために今、親としてできることはどんなことかということです。これも先ほどと同じようにグループで自由に考えを出し合ってください。  
(しばらく待つ)

・職業への偏見や男女共同参画の視点等が大事にされない発言等があった場合は、進行役の考えをそのグループに伝える。

・意見交換が進んでいないグループには、身辺自立、社会的自立、職業自立、それぞれの視点から考えてもよいことを伝える。

○グループで話題になったことやご自分の考えなどを紹介してください。  
(「進路選択で大事にしたいもの」とあわせて紹介してもいいことを伝える)

#### 4. まとめ

○子どもの職業や進路選択にあたり、親としてどうかかわっていますか。また、かかわっていこうと思っていますか。進路選択の時期になると、つい親の考えや気持ちを押しつけすぎてしまったり、逆に、「子どもの気持ちを尊重する。」と、任せっぱなしになってしまったりしていませんか。  
今、若者の就職にまつわる問題は大きく、新しい情報を取得していくことも大事です。複数の情報源から情報を収集したり吟味したりし、子どもから相談を受けた時、子どもが「話してよかった」という思いをもつことができるように、親として、大人として答えていく姿勢をもちたいですね。

・学校の進路指導との連携を図るとより効果的である。また、本講座を展開するとき、就職や進学に関する情報を参加者に提供するの也不错。